

幼稚園教育學講義

|| 神戸に於ける講演 ||

文學博士 谷本富述

第六章 簡單なる心理實驗色々

心理學は讀むものにあらずして實地に研究するものである。その研究法には種々ある。

第一、觀察

第二、問題を出して答をきく 幼兒にはこの法は不適當である

第三、實驗 幼兒に對して出来るや否や。幼兒教育を完全なる科學的のものとすれば實驗が出来なければならぬが此の實驗には種々の素養がなければならぬ殊に數學が必要である、しかし複雑なる心理状態を成るべく簡單なる元素に還元して一定の方法を施すことが出来るから必ずしも高等なる數學を借らなくとも出来る、其案内としての一つの書物は Dr. D. Starch の「教育的心理學に於ける實驗」 Experimentum in Education Psychology である千九百十一年に出来た氏はウキスコンシン大學教授である

この實驗法は何等高等教育のない人でも出来る。從つて全體として餘りつまらぬ書物ではあるが今後の幼稚園の保姆となる人は少くも此位の科學的素養があるならば興味が出て來ると思つて御話する。殊に面白いのは自分が自分を實驗し得る點にある先づ其實驗目録を示さう。

一、個人的差異 二、視覺の試驗と缺點 三、聽覺試驗と缺點 四、心象 五、學習の試練失敗 六、學習の進歩 七、同上つゞき 八、學習の移轉 九、聯想 十、統覺 十一、注意 十二、記憶 十三、仕事と疲勞

(第一) 個人的差異

劈頭第一に此事を擧げたのは非常に我が意を得て居る、しかし内容に見るものがない。總じて實驗的に研究せんとするには問題が必要である、それには材料がある、次に手順がある、次に結果が出る、否結果が出て完全の實驗ではない、これを整理し

なければならぬ。そこで本章の問題は

第一問、各人に於ける心の能力の上の相違の性質と分量を知ること。

第二問、如何なる程度迄一方面に於ける心の能力が他の方面に於ける心の能力と伴ふか

第三問、心の能力を測量するに何か簡單で正確な方法はないか

一、記憶 二、文字單語の知覺 三、觀念聯合の支配の仕方 四、數の能力。

一、記憶 實験者が殆ど關係ない事を讀みて後これを論せしむ、直接記憶の範圍如何は分らう。

二、文字、單語の知覺 單語を多くかいてある中で一定の文字を消さす。

三、觀念聯合の支配の仕方 一、反對試験 二、網目試験

反對試験とは紙に單語を書いて置きこの單語と反對の單語を書かしむ。又網目試験とは例へば、犬といへば哺乳動物と書かすが如し。

四、加算と減算 其の誤りの數と時間とを檢べる以上の中幼兒に使用し得るものは記憶の範圍、觀念聯合の二つの試験であらう。

(第二) 視覺試験

一、遠視と近視 二、亂視 三、斜視 四、色盲

(第三) 聽覺銳敏の度

一、時計法 二、ささやき法 三、一種の音響試驗器を用ふ(音の高低辨別を測る)

右二と三とは悉く實験心理に入るべきものかどうか不審である。自分は尙味覺嗅覺觸覺を入れる方がよろしいと思ふ。

(第四) 心象
一、心象には種々の型があるが其一つの型が如何なる割合に表はれてくるか。

二、ある刺激に對する明瞭の度を計ること。

一、これを測ることはむづかしいが、簡單なる方法は型の度數を見るのである。方法、片方に名詞、形容詞、動詞をかけた他の方にこれに思ひ浮ぶものを書かしむ。例へば花といふ詞を見て赤いといふ色の浮ぶ人と、形がうかぶ人と春風に咲いて散るといふ事を思ひ浮ぶのと種々の心象が違ふのである。心理學では大體之を四つの型に分つことを得る。

一、視覺型 二、聽覺型 三、運動型

四、觸覺型 五、雜

但し是れは其儘では幼児には行はれ難いが工夫すれば應用は出來やう。

二、心象の明瞭度 視覺ならば櫻の花を思はせてこれに應ずる答を取ると明瞭度を知ることが出来る。

(第五)學習試驗失敗

本章以下は幼稚園でするのは少し無理かもしれぬ然しモンテッソーリ流の幼稚園ではぼんのはめはづし靴。紐の結び方等色々練習さすから方法次第では出来るかも知れぬ。その法は☆圖の如き畫を鏡にうつしこれを紙の上になぞらせて其出入凸凹の度を見る。尤もこれはあまりよろしくない。

(第六)學習の進歩

一、如何程續けたらよろしいか又如何程休んだらよいか、

一、選擇を加へたら進歩するや否や

今茲に學習に進歩の面白き實驗法あり、先づ直徑五分の圓二十五個を盲目で書かじめ五個毎に時間を測る、次に同じ圓を五個書いては目をあけて注意せしめ、次第にかくの如くして二十五個をかき時間を測るかくする時は前者は後者よりも進歩が遅いので

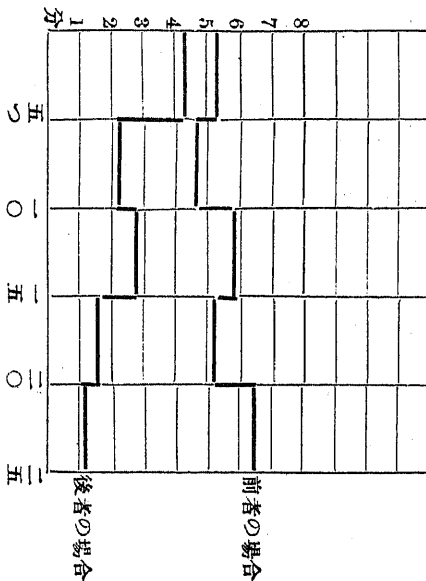
ある、次に其度を示す、

閉眼の場合

閉眼と開眼

I	5.2	II	4.6	III	6.0	IV	5.8	V	6.2
	4.6		2.2		2.8		1.8		1.2

後者は非常に進歩がある之を曲線で表はして見ると次の如し



(第八)學習の移轉

學習の移轉とは或る一つの事を學んでこれを他に應用が出来るのをいふ。其實験の方法を示すと、

一、直接聽覺の程度をためす

二、佛語の單語を十種英譯をつけて暗記せしむ、

三、詩を暗記せしむ、

四、十個の綴りを順序正しく暗記せしむ、

先づ百八十種の伊太利語を英譯して練習せしめる而してこの練習をせぬ前と後とは如何なる相違なるかをしらべるのである、次に其結果を示すと左の通り多少の効果はある様だ

1. 直聽

6字

練習後

6字

2. 佛語

4分

2 $\frac{3}{4}$ 分

+30%

3. 詩

7分

5分

+29%

4. 十個の綴

5分

2分

+50%

(第九)聯想

これには色々の方法があるが極簡単にすれば、アルファベットを順讀と逆讀との時間を計るのでこれは吾が幼稚園にも適宜應用が出来る。

更に進んでは又外國語とその翻譯との聯想を見る方法がある。これは其の儘では一寸應用がむづかしいが併し漢語と俗語とは用ひて工夫すれば遣れやう斯くて聯想の由つて來る所を調べると或は最初の

爲か或は頻繁の爲か或は強度の爲か或は最近の爲かとそういふことで分つて面白い。

(第十)統覺

三種の問題を出して居る

一、心を意義的に見る

二、各人の過去の經驗の影響

三、其時々々に於ける連想の影響

第一に四種ありこれは幼稚園にて行ふと宜しい。

一、白紙にインキを一滴落して其にじみを子供に見せて何に見えるかをきく。

二、hofといふ英語に無い言葉をいつて何が頭に浮かぶかをきく。

三、畫さがしをさす、見つけるに要する時間及答を見る。

四、印刷して文字らしくて文字でないものを如何によむか尋ねて見る。

以上四つの方法で調べたらば心の意義的傾向は分かる。偕又過去の經驗の影響やその時々々の心の聯想状態は或る頭字と尾字とを書いてそれを埋めて一個の名詞と仕上げさせなるとすれば分かるといふが自分は今茲に一つ幼児にも應用出来る方法をお話する

と、それは、或は夫の尻づけでも分かる、或は謎でも分かる更に進んでは判じものでも分かる。遣つて看玉へ案内面白からう

(第十一)注意

これは主として注意の強度反映明瞭相殺の工合を見んとするので、單語と色とをカルタに印刷したもので遣る。單語は固より用ひられないにしても色ならば遣れる。又何か畫にしても好からう。

(第十二)記憶

これには四つある

- 一、一部宛切つて習ふと全體を習ふとどちらが記憶し易いか：これは唱歌などで遣つて見玉へ
- 二、不精確なる反復の影響：これはカルタを分けさせて出来る。
- 三、暗記中は中止すること、

四、意味あり系統のあると無いとの相違

(第十三)仕事と疲勞

以上の事色々と詳論したいが何分時間が無いので略述すると：先生大急ぎにて筆記を擱く。

楮前の時間にはスタルクの書物に就いてザットお話したが、お分かりに成り難かつたらうと竊に恐縮

する。ところで該書は元來只知的の部分だけを測定せんとするのだが今の心理學では寧ろ情意の方面を測るのでなければいけぬ。幼兒には情意の測定が必要である。少々むづかしい

一、發表について測る、

例へば大聲を聞いたときの種々の態度を見る。又お伽噺についての喜怒哀樂を見る。之を精密にすれば寫真を撮るがよい。情緒は顔付や呼吸に凡て現はれる。溜息をするのは注意深きと共に感動性がつよい又分泌液即ち涙、よだれ、大小便、かわきの状態でも見られる。

二、握力計、

これも情意の様相がわかる。只自分獨り握らすのを競争さすのとは大なる違ひを生ずる。例のスタンレーホールは一九〇七年に『兒童生活の諸相並に教育』Aspects of Child Life and Education といふ書を著し、一九一五年に再版された。これは感情方面の良書で八つの實驗が掲げてある。

第一、學校入學時に於ける子供の心の内容 第二、空想と眞理 第三、好奇心と興味 第四、砂盛物語 第五、人形研究

これは同氏の弟子なるエリフ嬢が初めて研究したもので（一八九六年）其内容を示すと、

一、人形の材料 二、人形の心的性質 三、

人形の印象 四、人形の睡眠 五、人形の疾病

六、人形の死 七、人形の埋葬 八、

人形の名 九、人形の行儀 一〇、人形の衛生

化粧 一一、人形の家族 一二、人形の友人

一三、人形の結婚 一四、人形の學校

人形の取扱方が人種の歴史がわかる、我等の子供を取扱ふと同じ心理状態である雛祭などに就いても實驗すれば妙だ。

第六、所有の心理、蒐集本能

第七、庶物崇拜

第八、田舎の町に於ける男子の生活

人形の研究其他色々の研究は人種學的に感情の發達を見ることが出来る。この書は十分精讀研究の餘地がある。然り而して一步を進めて云ふとスタンレーホール氏の人種の經驗反復には近頃フロイド氏によりて一層補はれて居るとも云へやう。

フロイド學說の参考書を次に擧げると『心理研究』には文學士久保良英氏のお伽噺と性慾の話が載つて

居るが尙は一冊の書物が出来るさうな、これはフロイド説によつて居る。精神分析學といふ事をやかましくいふのは全くフロイドである。我々の心の影には性慾が働いて居る子供と乳母とは性的關係がある虫の好きづきは又性的關係なりなど云ふ様である。

フロイド Sigmund Freud は、奥國の醫師で一八八一年に初めて精神分析 Psychoanalysis の事を云ひ出し一九〇〇年に『夢の解釋』といふ書を出した即ち潜在して居る性慾の發現なりといふに歸する。それが一九一二年に『性の研究』を出し一九一四年に『日常生活の心の病理』を著した而して一九一〇年にアメリカのクラーク大學の創立二十年祭にわざわざフロイド氏を招いた時氏は『精神分析學の起原と發達』について演説された。

米人エリット Carat といふ人は近頃『精神分析とは何ぞや』 What is psychoanalysis? (一九一七)といふ書をかいたこれを読むと一寸わかる。又、醫學博士禰保三郎氏著『性慾と精神分析學』も昨今出版された。

つまり幼児教育はフレーベルの神性に始まり、ベルグソン氏の説及フロイド氏の性慾精神分析學に至

つて一變するがそれは進歩である。即ち幼稚園教育學は次の三方面が揃はねばいけぬ、

一、歴史及學說、二、哲學的方面、三、心理方面、以上の六回の講義はこの形式によつてお話しつたつもりだが只固より案内記に過ぎない書物にすれば五六百頁の書幾冊にもかき表はされるものであるいづれ他日更に詳細にお話する時があらう靜聽を謝します。(文責在記者……神戸市楠幼稚園木村りん)(此項完)

○文部省夏期講習會の狀況

前號豫告の通り文部省保姆講習會は八月一日より九日迄東京女子高等師範學校に於て開かれました。連日の炎暑にも講師諸先生を始め講習員一同の熱誠は驚く許りでした。殊に遠く臺灣や支那營口よりわざわざ東上されし方もあり約八十名を數へました。

また本會幹事土川先生には特に講習員有志の切望をお容れ下さいまして酷暑の折にも拘らず毎日午後律動遊戲を御教下さいました。

○編輯室より

前號に申上ました通り本號から一頁の字詰を随分増加致す事になりました。折悪しく各印刷業組合は印刷料の三割値上げを宣言致しました。紙價の騰貴も新聞に傳へられて居ります。本誌もこの時代の潮流にどうでもかうでも竿さして行かねばならぬ譯でございます或は頁數は從來より幾分減する事もありませう。しかし他方に字詰を増加致しましたために内容の充實は果たせる事になります。此度の頁の凡そ四十頁は從來の五十頁にあたる割合になりますから。

ガードの下で

甲武線のガードの下で

子供が大勢遊んでゐる。

日蔭に集る子供達

二手に別れて戦あそび、

ふち／＼歩きの二人の男の子

わけも分らずたゞ真似ごと

フト行き會つて手を組み合せ

「オイ、負けるか勝つか、どうするのだ、

負けると云ふとおまへの組は

まけてしまふぞ、サアどうだ。」

聞かれた子供は、勝つよ、勝つよ」

まはらぬ舌で斯う云ひ合つて

力をこめて両手をあげて

「勝つた勝つた萬歳!!」

(八、八、二二)